

資

料

資料1 自然公園施設の整備状況

(1) 国立 国定公園

年度	公園名	事業名	事業 か所	事業概要	事業費 <small>千円</small>
46	大山隠岐 国立公園	大山寺駐車 場舗装事業	大山町	面積 11,166 m ² 収容能力 206 台	20,000
		バス発着所 舗装事業	〃	面積 1,455 m ²	1,700
	山陰 海岸 国立公園	城原園路整 備事業	岩美町	安全柵 L 633 m	5,000
		鳥取砂丘 清掃施設設 置事業	鳥取市 福部村	焼却炉 1、空缶圧縮機 1 カフス粉砕機 1、コ カコ 28 収容棟 (98 m ²) 1 棟	2415
	氷ノ山 後 山 那岐山 国定公園	砂丘道路 チューリップ 植栽事業	〃	植栽延長 1,135 m チューリップ 球根 57,200 球	572
雨滝園地 整備事業		国府町	面積 1,018 m ²	2000	
	小 計			31,687	
47	大山隠岐 国立公園	大山頂上歩 道	大山町	延長 1,821 m、柵延長 1,712 m 制 札 43 本	2,200
		清掃設備	溝口町	ごみ焼却炉、空缶圧縮機 カフス粉砕機	3,000
	山陰 海岸 国立公園	鳥取砂丘 道 路	福部村	アスファルト舗装 L 6486 m W 70 m	29,200
鳥取砂丘道 路補償工事		福部村	バス停 1 国道拡巾 L 188 m W=30 m ~ 0 m 歩 道 L-188 m W 3 m ~ 15 m	6700	

年度	公園名	事業名	事業 か所	事業概要	事業費
47	氷ノ山・後山・那岐山 国立公園	雨滝歩道	国府町	L=18525m W 1.5m	3,400
	小 計				44,500
48	大山隠岐 国立公園	大平原清掃 設備	江府町	ごみ焼却炉、機械収納棟 電気設備一式	3,000
	山陰 海岸 国立公園	鳥取砂丘駐 車場	福部村	面積 6,591m ²	14,600
		鳥取砂丘道 路	鳥取市 福部村	アスファルト舗装 L=460m W=7.0m	25,200
		〃	〃	アスファルト舗装 L=340m W=7.0m	18,200
	氷ノ山・後山 那岐山 国立公園	芦津園地	智頭町	園地 L=2,500m W 15m 駐車場面積 1,000m ² 砂利敷 公衆便所 18.6m ²	11,800
	小 計				72,800
49	大山隠岐 国立公園	大山自然科 学館	大山町	RC二階建 延 39,410m ²	50,600
	山陰 海岸 国立公園	鳥取砂丘排 水処理施設	鳥取市 福部村	排水管 HP ϕ 200m/m L 1500m LP ϕ 150m/m L=1100m ϕ 200m/m L 650m 圧送ポンプ 3ヶ所 沈澱池 電気設備汚泥槽	102,250
	比 婆 道 後 帝 積 国立公園	船通山歩道	日南町	L=1,170m W=1.0~1.5m 簡易施設	3,000

年度	公園名	事業名	事業 か所	事業概要	事業費 千円
49				(指導標10基、案内板2基)	
	小計				155,850
50	大山隠岐 国立公園	鍵掛峠園地	江府町	公衆便所 RC 2,688 ^m ² 駐車場 528 ^m ² 給排水工事一式	10,000
	氷ノ山・後 山・那岐山 国定公園	氷ノ山野営 場	若桜町	野営場 9000 ^m ² 300人収容 取合車道 L=506 ^m W=30 ^m 炊事場 228 ^m ² 2棟 便所 186 ^m ² 2棟 給水施設 電気工事一式	28,000
	小計				38,000
51	大山隠岐 国立公園	大山自然科 学館展示整 備	大山町	動植物、地形、地質コーナー整備	8,000
	山陰 海岸 国立公園	浦富駐車場 整備	岩美町	駐車場舗装 2,299 ^m ²	7,800
		鳥取砂丘道 路整備	福部村	ロックネット 655 ^m ² 砂防柵 L 182 ^m H 95 ^{cm}	5,000
	氷ノ山・後 山・那岐山 国定公園	氷ノ山野営 場	若桜町	サイト造園 4,032 ^m ² 歩道 L=260 ^m W=15 ^m 取付車道 L=198 ^m W 30 ^m	29,000
	小計				49,800
52	大山隠岐 国立公園	川床・一向平 線歩道整備	大山町 東伯町	歩道改良 L 9039 ^m W=15 ^m 吊橋 L 45 ^m W=10 ^m	29,800

年度	公園名	事業名	事業 か所	事業概要		事業費 千円
52	山陰海岸 国立公園	大山自然科 学館展示整 備	大山町	動植物、地形、地質	コーナー整備	11,000
		岩戸・大谷 線歩道整備	岩美町 福部村	歩道新設	L=4,030 m W=1.5 m 公衆便所 20m ² 1棟	30,200
	小 計					71,000
53	大山隠岐 国立公園	川床・赤松 線歩道整備	大山町	採勝歩道	L=2,515 m W=1.5 m	27,200
				登山歩道	L=2,000 m W=1.5 m	
	嶺原駐車場	大山町	駐車場造成	4,620 m ²	24,000	
	大山自然科 学館展示整 備	大山町	人文コーナー整備		10,000	
氷ノ山・後 山・那岐山 国立公園	雨滝・氷ノ 山歩道整備	国府町 岩美町	登山歩道	L=10,750 m W=1.0 m	32,800	
			橋	L=15 m W=1.5 m		
	小 計					94,000
	合 計					557,637

(2) 県立公園（単県補助事業）

年度	公園名	事業名	事業 か所	事業概要		備考
46	三朝東郷湖 県立公園	打吹公園公 衆便所	倉吉市	1棟	26m ²	1,000
		馬の山車道	〃	L 654m	W=4m	2,400
		鉢伏山駐車 場	〃	面積	1,875m ²	2,000
	奥日野県立 公園	滝山公園園 地	日野町	歩道	826m	2,600
			東屋	14m ² 3棟		
	小計					8,000
47	三朝東郷湖 県立公園 奥日野県立 公園	打吹公園歩 道	倉吉市	L 491.7m	W=20m	1,000
		滝山公園歩 道	日野町	L 5168m	W 1.0m	1,800
	小計					2,800
48	三朝東郷湖 県立公園	打吹公園歩 道	倉吉市	L=465.8m	W 20m	1,000
		三徳山歩道	三朝町	L=3148m	W 1.5m	2,400
	奥日野県立 公園	滝山公園芝 張	日野町	面積	1,508.6m ²	1,000
	小計					4,400
49	三朝東郷湖 県立公園	打吹公園園 地	倉吉市	園地 L-400m	W=1.5m	2,000
					清掃設備、焼却炉1基	
	奥日野県立 公園	滝山公園休 憩舎	日野町	鉄骨カフトタン葺	35m ²	1,000
		石霞溪歩道	日南町	簡易施設(ベンチ2基)		3,500
	小計					6,500

年度	公園名	事業名	事業 場所	事業 概要	事業費 千円
50	奥日野県立 公園	鶺鴒池公園歩 道	日野町	L=485 m W=1.5 m	2,000
		石霞歩道	日南町	L=1102 m W=1.0 m	1,500
	小 叶				3,500
51	奥日野県立 公園	鶺鴒池園地	日野町	給水槽 1基、 給水管 200 m 洗 場 1ヶ所	2,000
	小 叶				2,000
52	三朝東郷湖 県立公園	大平山園地	倉吉市	遊歩道 L=6878 m W=2.0 m 取付道路 L 285 m W=1.5 m 植栽(サクラ) 85本 整地 10000㎡ 便所 2棟	3,000 3,000 2,000
	小 叶				5,000
53	奥日野県立 公園	鶺鴒池園地	日野町	整地 20,000㎡ 張芝 1,000㎡	2,000
	三朝東郷湖 県立公園	大平山園地	倉吉市	広場整備 6330㎡	2,000
		浅津駐車場	羽合町	駐車場舗装 1,300㎡	2,000
		三朝駐車場	三朝町	駐車場整備舗装 1,000㎡	2,000
	小 叶				8,000
	合 叶				40,200

資料2 昭和51年度常時監視測定結果の他県との比較

1 概要

昭和51年度に中国5県で行われた環境大気測定局の測定結果のうち、環境基準物質について比較したものである。

各物質（二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、二酸化窒素、光化学オキシダント）についての比較は表1～表5のとおりである。

注1 各表中数値は、昭和52年版「日本の大気汚染状況」環境庁大気保全局大気規制課編並
びに「大気汚染監視設備整備等資料」昭和52年4月1日現在、環境庁大気保全局編から
抜すい。

注2 局数について、上段は設置主体が市町村を含めた数、下段（ ）内は設置主体が都道
府県の数。

注3 複数局ある岡山、広島、山口の各県については、測定結果の最小局と最大局の測定数値
を掲げた。

2 各物質の比較

表(1)～表(5)のとおり。

表(1) 二酸化硫黄の比較

区 都 道 府 県	局 分 数	年平均値	1時間値が01 PPM をこえた時間数と その割合		日平均値が004 PPMをこえた 日数とその割合		1時間 値の 最高値	日平均 値の2% 除外値
			(PPM)	(時間)	(%)	(日)		
		(PPM)	(時間)	(%)	(日)	(%)	(PPM)	(PPM)
鳥取	1 (1)	0018	0	0	0	0	004	0031
島根	1 (国設)	0015	25	03	1	03	026	0022
岡山	55 (23)	0007	0	0	0	0	004	0011
		}	}	}	}	}	}	}
広島	42 (19)	0008	0	0	0	0	005	0015
		}	}	}	}	}	}	}
山口	49 (33)	0028	98	13	49	161	021	0062
		0006	0	0	0	0	005	0011
		0027	39	05	28	87	032	0056

表(2) 一酸化炭素の比較

都道府県	区分 局数	年平均値 (PPm)	8時間値が20PPm をこえた回数と その割合		日平均値が10PPm をこえた日数と その割合		1時間 値の 最高値 (PPm)	日平均値 の2% 除外値 (PPm)
			(回)	(%)	(日)	(%)		
		鳥取	1 (1)	1.2	0	0	0	0
島根	1 (国設)	0.5	0	0	0	0	4	1.2
岡山	2 (6)	1.1 } 1.3	0	0	0	0	5	1.8 } 2.0
広島	—	—	—	—	—	—	—	—
山口	5 (4)	0.7 } 2.3	0	0	0	0	4 } 1.3	1.5 } 3.9

表(3) 浮遊粒子状物質の比較

都道府県	区分 局数	年平均値 (mg/m ³)	1時間値が0.20 mg/m ³ を超えた時 間数とその割合		日平均値が0.10 mg/m ³ を超えた 日数とその割合		1時間値 の最高値 (mg/m ³)	日平均値 の2%除 外値 (mg/m ³)
			(時間)	(%)	(日)	(%)		
		鳥取	1 (1)	0.037	5	0.1	1	0.3
島根	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	10 (19)	0.02 } 0.07	0 } 250	0 } 2.9	0 } 4.9	0 } 13.7	0.11 } 1.05	0.06 } 0.19
山口	—	—	—	—	—	—	—	—

表(4) 窒素酸化物の比較

区 分 数	一酸化窒素 (NO)			二酸化窒素 (NO ₂)				窒素酸化物 (NO+NO ₂)					
	年 平 均 値 (PPm)	1時間 値の最 高値 (PPm)	日平均 値の2 %除 外値 (PPm)	年 平 均 値 (PPm)	日平均値が 0.02PPmを 越えた日数 とその割合		1時間 値の 最高値 (PPm)	日平均 値の 最高値 (PPm)	年 平 均 値 (PPm)	1時間 値の 最高値 (PPm)	日平均 値の 最高値 (PPm)	NO ₂ NO+NO ₂	
					(日)	(%)						(%)	
鳥取 (1)	0.004	0.13	0.015	0.015	52	193	0.14	0.034	0.019	0.19	0.050	7.95	
島根 (国設)	0.006	0.09	0.021	0.009	7	23	0.07	0.021	0.015	0.16	0.081	5.80	
岡山 (21)	0.002	0.03	0.005	0.006	2	0.6	0.05	0.016	0.008	0.07	0.020	4.88	
	0.025	0.42	0.078	0.033	302	87.8	0.19	0.057	0.057	0.51	0.140	8.10	
広島 (13)	0.004	0.07	0.009	0.010	7	2.0	0.06	0.020	0.013	0.14	0.040	4.29	
	0.042	0.32	0.109	0.031	306	90.9	0.16	0.055	0.073	0.43	0.149	7.30	
山口 (21)	0.004	0.07	0.015	0.009	7	2.3	0.05	0.021	0.016	0.12	0.038	4.74	
	0.028	0.46	0.084	0.025	210	66.5	0.23	0.062	0.053	0.62	0.143	7.64	

(注) ザルツマン係数 0.72 の吸光光度法で測定した結果。

表(5) オキシダントの比較

都道府県	区分 局数	昼間 測定 日数	昼間 測定 時間	昼間の1時間値が 0.06 PPMを越え た日数と時間数		昼間の1時間値が 0.15 PPM以上の 日数と時間数		昼間の 1時間 値の最 高値	昼間の日最 高1時間値 の年平均値
		(日)	(時間)	(日)	(時間)	(日)	(時間)	(PPm)	(PPm)
鳥取	1 (1)	364	5271	1	2	0	0	0.07	0.031
島根	1 (国設)	331	4,657	101	585	0	0	0.10	—
岡山	33 (18)	304	3,958	68	289	0	0	0.11	0.046
		365	5,411	190	1,121	1	3	0.20	0.066
広島	18 (8)	320	4,455	77	340	0	0	0.11	0.049
		365	5,354	150	769	1	3	0.17	0.060
山口	16 (13)	342	4,812	45	145	0	0	0.10	0.038
		363	5,267	167	1,129	2	13	0.24	0.062

資料3

1 公害関係事犯検挙状況

(52年1月~12月)

法令 署別	廃棄物 処理		水濁法		砂利 採取法		河川法		と畜 場法		自然 公園法		漁業 等 法		消防法		累計		前年同期	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
岩美																				
鳥取	(4) 11	16															(4) 11	16	12	17
郡家	(5) 1	1					1	1									(5) 2	2	(2) 3	3
智頭	(1) 3	3										1	2				(1) 4	5	(1)	
浜村	(1) 2	2					1	1									(1) 3	3	(6) 4	5
倉吉	10	9							1	1							11	10	4	3
八橋	1								1	4							2	4		
米子	(2) 12	13															(2) 12	13	(6) 9	10
境港	5	10												(1)			(1) 5	10	(3) 3	6
溝口	(1) 3	3															(1) 3	3	(1)	
黒坂	(3) 3	9															(3) 3	9		
累計	(17) 51	66					2	2	2	5			1	2	(1)		(18) 56	75		
前 同 年 期	(16) 31	34	1	7			(3) 1	1								2	2		(19) 35	44

()は訓戒で外教(県警防犯課調べ)

2 52 年中検挙事例

署別	検挙月日	適用法令	事 犯 の 概 要
H 署	2 22	河 川 法	砂利運搬業者が気高郡気高町宝木地内を流れる河内川河川敷に、家屋改装に伴って生じた鉄屑、木切、ダンボール箱等約25立方メートルを不法に捨てたものである。
C 署	6 2	廃棄物処理法	土建業者が、廃棄物処理計画区域内である八頭郡智頭町大字市瀬地内一級河川千代川河川区域内の土地に、産業廃棄物である建設廃材約20立方メートルを、みだりに投棄したものである。
Y 署	6 10	と畜場法 廃棄物処理法	被疑者等は、共謀のうえ、食用に供する目的で、と畜場以外の場所である東伯郡赤碓町大字山川地内において、へい死牛1頭を解体し、解体により生じた臓物等約170キログラムを、廃棄物処理計画区域内である前記場所にみだりに投棄したものである。
T 署	7 13	廃棄物処理法	左官請負業従業員が廃棄物処理計画区域内である鳥取市浜坂字賀露地内空地に、セメント屑、石こう屑等約1トンをみだりに投棄したものである。
C 署	8 9	水産資源 保護法	被疑者等は、八頭郡智頭町大字波多地内新見川において、有毒物である劇物たるロアノンを含有するデリス粉を使用して、やまめ等45匹を採捕し、もって水質を著しく汚染したものである。
S 署	9 30	廃棄物処理法	被疑者等は共謀のうえ、廃棄物処理計画区域内である境港市小篠津町地内国有地に、自宅をとりこわした際に生じた廃材等約4トンをみだりに投棄したものである。

3 公害苦情処理状況（52年1～12月）

処 理 状 況		態 様		大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭	そ の 他	計
		大 気 汚 染	水 質 汚 濁									
5 1 年 苦 情 受 理 件 数		1	13				13			6	20	53
5 2 年 苦 情 受 理 件 数			14				14			5	17	50
処 理 状 況 (52年)	話 合 い の あ っ せ ん		1				1				1	3
	警 告		5				9			1	5	20
	他 機 関 通 報		3				4			4	2	13
	検 挙		1								4	5
	措 置 不 能		4								5	9
検 討 (処 理) 中												

(県 警 防 犯 課 調 べ)

資料4 昭和52年度環境保全関係予算等の概要

◎ 環境保全課

(単位 千円)

事業名	52年度 予算額	備 考	
(目)環境保全費			
清掃指導費	4,825	清掃施設整備指導費	2,800
		産業廃棄物処理指導費	481
		し尿浄化そう維持管理指導費	770
		美化推進啓もう活動費	150
		海水浴場整備促進指導費	164
		海水浴場安全施設整備費補助金	460
環境保全行政費	2,969	公害諸費	1,211
		公害対策審議会費	442
		水質審議会費	299
		環境保全推進費	509
		公害紛争処理費	297
		汚染物質排出量調査費	211
大気汚染 防止対策費	1,372	条例施行費	370
		環境汚染物質調査費	329
		室素酸化物等自動監視測定費	673
水質汚濁 防止対策費	13,945	条例施行費	2,582
		都市河川水質調査費	250
		鉱山排水実態調査費	91
		二級河川等調査費	282
		水質測定計画作成費	468
		海水浴場水質調査費	367
		環境基準常時監視費	7,344
		中海淡水化影響調査費	240
		湖沼水質浄化基礎調査費	2,000
		水質汚濁物質排出量調査費	102
		底質環境調査費	219
騒音防止対策費	181	深夜騒音実態調査費	86
		施設改善指導費	95
振動防止対策費	783	振動規制法施行費	260
		施設改善指導費	145
		振動規制実態調査費	378
悪臭防止対策費	900	悪臭防止法施行費	555
		悪臭実態調査費	215
		施設改善指導費	130
合計	24,975		

◎ 自然保護課

(単位 千円)

事業名	52年度 予算額	備	考
(目)環境保全費			
自然環境保全 審議会費	1,359	自然環境保全審議会費	1,359
自然保護行政費	1,842	自然保護行政費	979
		自然環境保全地域指定調査費	863
自然保護対策費	23,132	自然保護用地購入事務費	2,895
		立木購入費	20,237
公園調査及び 管理費	13,726	大山隠岐国立公園管理員事務費	38
		大山遭難防止対策費	169
		公園計画等調査指導費	487
		国立公園施設管理費	12,155
		国立公園管理費	787
		国立公園調査委託費	20
		公園内指定植物改訂調査費	70
公園等施設整備 事業費	63,830	中国自然歩道整備事業費	61,290
		県立公園施設整備事業費	2,540
温泉行政費	1,165	温泉審議会費	1,165
温泉振興対策費	6,257	保養温泉地施設整備事業費	4,600
		温泉資源保全調査事業費	1,000
		温泉地調査指導監督費	657
大山自然科学館 展示事業費	13,108	大山自然科学館展示及び運営委託費	12,075
		〃 自然解説員設置費	1,033
合計	124,419		

索引

- 図 1 県内自動車保育台数の推移
- 図 2 鳥取市（山陰合同銀行鳥取支店屋上）の降下ば じん
- 図 3 倉吉市（倉吉市役所）の降下はいじん
- 図 4 米子市（西部総合事務所）の降下ば じん
- 図 5 境港市（済生会境港病院）の降下ば じん
- 図 6 日吉津村（日吉津小学校）の降下は じん
- 図 7 三大河川のBOD測定結果
- 図 8 三大河川の水質の経年変化
- 図 9 都市河川のBOD測定結果
- 図 10 二級河川BOD測定結果
- 図 11 湖山池の水質測定結果
- 図 12 東郷池の水質測定結果
- 図 13 多鯨ヶ池の水質調査結果
- 図 14 中海の水質測定結果
- 図 15 美保湾の水質測定結果
- 図 16 日本海沿岸のCOD測定結果
- 図 17 鳥取市の地盤沈下等量線図
- 図 18 し尿処理の状況
- 図 19 計画処理区域内におけるし尿処理の状況
- 図 20 計画処理区域内におけるごみ処理の状況
- 図 21 浄化槽設置基数の推移
- 図 22 産業廃棄物処理業の許可の現況
- 図 23 産業廃棄物処理業者の推移

- 表 1 優れた地形
- 表 2 優れた地質
- 表 3 優れた植物とその分布域
- 表 4 優れた動物とその生息域
- 表 5 鳥取県の自然公園
- 表 6 国立 国定公園における年度別許認可処理件数調べ

表 7	自然公園の利用状況
表 8	昭和 52 年度自然公園施設の整備状況
表 9	自然保護用地の買上状況
表 10	立木購入状況
表 11	自然環境を保全すべき地域一覧
表 12	昭和 60 年までに指定すべき自然環境保全地域一覧
表 13	自然環境保全地域等の指定状況
表 14	大気汚染に係る環境基準
表 15	自動測定機による二酸化硫黄濃度経年変化
表 16	二酸化鉛法による硫黄酸化物濃度年平均値経年変化
表 17	二酸化鉛法による硫黄酸化物汚染度の評価
表 18	県内石油製品年度別使用量の推移
表 19	自動測定機による一酸化炭素濃度経年変化
表 20	一酸化炭素濃度測定結果経年変化
表 21	環境週間中の一酸化炭素濃度測定結果
表 22	自動測定による浮遊粒子状物質濃度経年変化
表 23	自動測定機による二酸化窒素濃度の経年変化
表 24	自動測定機によるオキシダント昼間濃度の経年変化
表 25	降下ばいじん量の経年変化
表 26	有害物質の排出基準(室素酸化物)
表 27	大気汚染防止法に基づくばい塵発生施設種類別届出数
表 28	大気汚染防止法に基づく粉じん発生施設種類別届出数
表 29	自動車排出ガス許容限度
表 30	粉じん関係特定施設と規模
表 31	粉じん関係特定施設に係る構造並びに使用及び管理に関する基準
表 32	公害防止条例に基づく粉じん関係特定施設種類別届出数
表 33	昭和 52 年度塵道測定立入検査状況
表 34	大気関係監視指導延指導件数
表 35	生活環境基準項目のうち BOD 又は COD の概要
表 36	生活環境に係る環境基準
表 37	三大河川の水質測定結果
表 38	都市河川の水質測定結果

表 39	二級河川の水質測定結果
表 40	諏訪湖、霞ヶ浦及び見島湖の環境基準のあてはめ並びに水質汚濁の状況
表 41	主要水域の環境基準
表 42	湖山池、東郷池、中海及び美保湾の環境基準達成のための施策
表 43	水質汚濁防止法の排水基準
表 44	上乗せ条例の排水基準
表 45	鳥取県公害防止条例の排水基準
表 46	水質汚濁防止法の特定事業場一覧表
表 47	鳥取県公害防止条例の汚水関係特定施設一覧表
表 48	工場・事業場の指導状況
表 49	騒音に係る環境基準
表 50	一般的な騒音レベル
表 51	環境週間行事における自動車騒音測定調査結果
表 52	昭和 52 年度環境騒音実態調査結果
表 53	鳥取県公害防止条例による騒音関係特定施設の規模
表 54	鳥取県公害防止条例による深夜騒音の規制基準
表 55	特定施設の種別届出数
表 56	特定建設作業の種別届出数
表 57	騒音関係特定施設届出数
表 58	地震と振動レベル
表 59	特定施設別振動測定結果
表 60	建設作業振動測定結果
表 61	道路交通振動測定結果
表 62	昭和 49 年 6 月 ~ 昭和 52 年 7 月の地盤沈下量
表 63	悪臭規制地域内調査結果総括表
表 64	基準以上の悪臭物質を発生した業種と測定値
表 65	土じょう、農作物調査
表 66	魚介類調査
表 67	食品 PCB 汚染調査
表 68	し尿処理施設の整備状況
表 69	ごみ処理施設（粗大ごみ処理施設を除く）整備状況
表 70	粗大ごみ処理施設

表 71	ごみ埋立処分地整備状況
表 72	保健所別し尿浄化そう設置基数
表 73	産業廃棄物処理専門部会で処理を検討して いる産業廃棄物の処理の現況
表 74	鳥取県の公害防止資金貸付制度
表 75	公害防止資金貸付実績
表 76	施設別貸付実績
表 77	中小企業設備近代化資金貸付実績
表 78	中小企業金融公庫（産業公害防止貸付）及び国民金融（公害貸付）による 貸付実績
表 79	公害防止事業団貸付実績
表 80	公害防止管理者等設置状況
表 81	昭和 52 年度環境週間行事実施状況一覧表